

様式 F-7-1

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実施状況報告書（研究実施状況報告書）（平成23年度）

1. 機関番号

3	2	6	0	4
---	---	---	---	---

 2. 研究機関名 大妻女子大学
3. 研究種目名 基盤研究(C) 4. 補助事業期間 平成23年度～平成25年度
5. 課題番号

2	3	5	3	0	2	8	7
---	---	---	---	---	---	---	---
6. 研究課題 メディアの所有規制と市場縮小の多様性に与える影響分析

7. 研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
0 0 3 2 9 4 7 6	アサイ スミコ 浅井 澄子	社会情報学部	教授

8. 研究分担者

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名

9. 研究実績の概要

今年度は、音楽コンテンツと放送に関する実証分析を行った。音楽に関しては、媒体間の関係を分析するため、シングルとアルバムの購入、ならびにレンタルの需要関数を連立方程式体系で推定した。さらに、この需要関数にネットワーク配信の頻度を示す変数を加えることで、シングルとアルバムの購入、レンタル、ならびに配信との関係を明らかにした。この結果を記した論文は、学術雑誌である「情報通信学会誌」に掲載された。

放送に関しては、資本関係を有する地上放送局とBSデジタル放送局の番組編成と多様性についての実証分析を行った。その結果、資本関係がある放送局では、視聴者の奪い合いを回避するため、番組編成に大きな差異があることが示された。日本や諸外国では、放送の多様性を確保するため、メディアの所有規制が適用されている。今回は多角的論点については分析の対象外であるが、ジャンル別の多様性から判断する限り、規制緩和が可能であることが示唆された。

また、地上放送局の番組編成の23年間の変化をデータを使って把握した。その結果、番組編成の変化は、視聴者の嗜好の変化に放送局が対応した結果というよりも、番組制作費用の制約や広告主の意向等の供給側の要因によって、もたらされたことが明らかになった。これらの結果を記した論文は、「公益事業研究」に収録された。さらに、BSデジタル放送が導入されたことによる地上放送局の番組編成への影響についての実証分析結果は、大学の紀要に論文として掲載された。